

営農ウィークリーNEWS

第23回 京都農産物鑑定大会

齊藤篤検査員

『京都農産物検査協議会長賞』を受賞!!



今年2月に開催された農産物鑑定大会にて、農産物検査員で西南部経済センターの齊藤篤副センター長が見事、京都農産物検査協議会長賞を受賞されました。

同鑑定大会は、京都農産物検査協議会が主催し、府内の鑑定技術の研鑽と向上・検査員間の程度統一を図ることを目的に、毎年開催されています。

鑑定方法は、うるち玄米、もち玄米、醸造用玄米の3区分計30点を鑑定し品位の格付を行います。当日は、府内の農産物検査員21名が参加。

入賞者は、5月28日に開催された、第23回農産物鑑定大会表彰式にて、表彰を受けられました。今後の、検査現場での活躍が期待されています!!

齊藤副センター長、誠におめでとうございます♪♪

—TAC information—



新たな栽培管理システムを導入!! 担当者説明会を開催

NTT(株)が開発し、京都府、JAグループ京都が活用を進めている栽培管理システム「あい作」を導入するにあたり、6月4日担当者向け説明会が、西南部経済センターで行われました。同システムは、JA担当者と組合員の情報機能を有し、共有することで栽培計画や栽培管理などを行う事の出来るクラウドサービスです。

今後、「京おくら」や「京都茄子」等の栽培管理に、導入してまいります。

【京おくら】【京都茄子】 PR 広告バス出発～!!

6月1日、京おくらと京都茄子のPR
広告バス(京都市営バス)が出発しまし
た。

このPR 広告バスは、京おくらの認
知度向上と消費拡大を目的に「グリー
ンな栽培体系への転換サポート事業」
と「グリーンな農業推進事業」活用し、
京おくら生産振興協議会が主体とな
り、取り組んだ活動です。



車両の右側



車両の乗降口側

昨年は、市バス車両の乗降口に広告を掲載し
ましたが、今年は、乗降口とさらに反対側の大
きい面にもPR 広告を掲載しました。

同事業とは別に、夏季特産品である「京都茄
子」も「京おくら」とのコラボ広告を掲載。

2台の車両が11月末まで、毎日京都市内を
駆け巡ります♪

